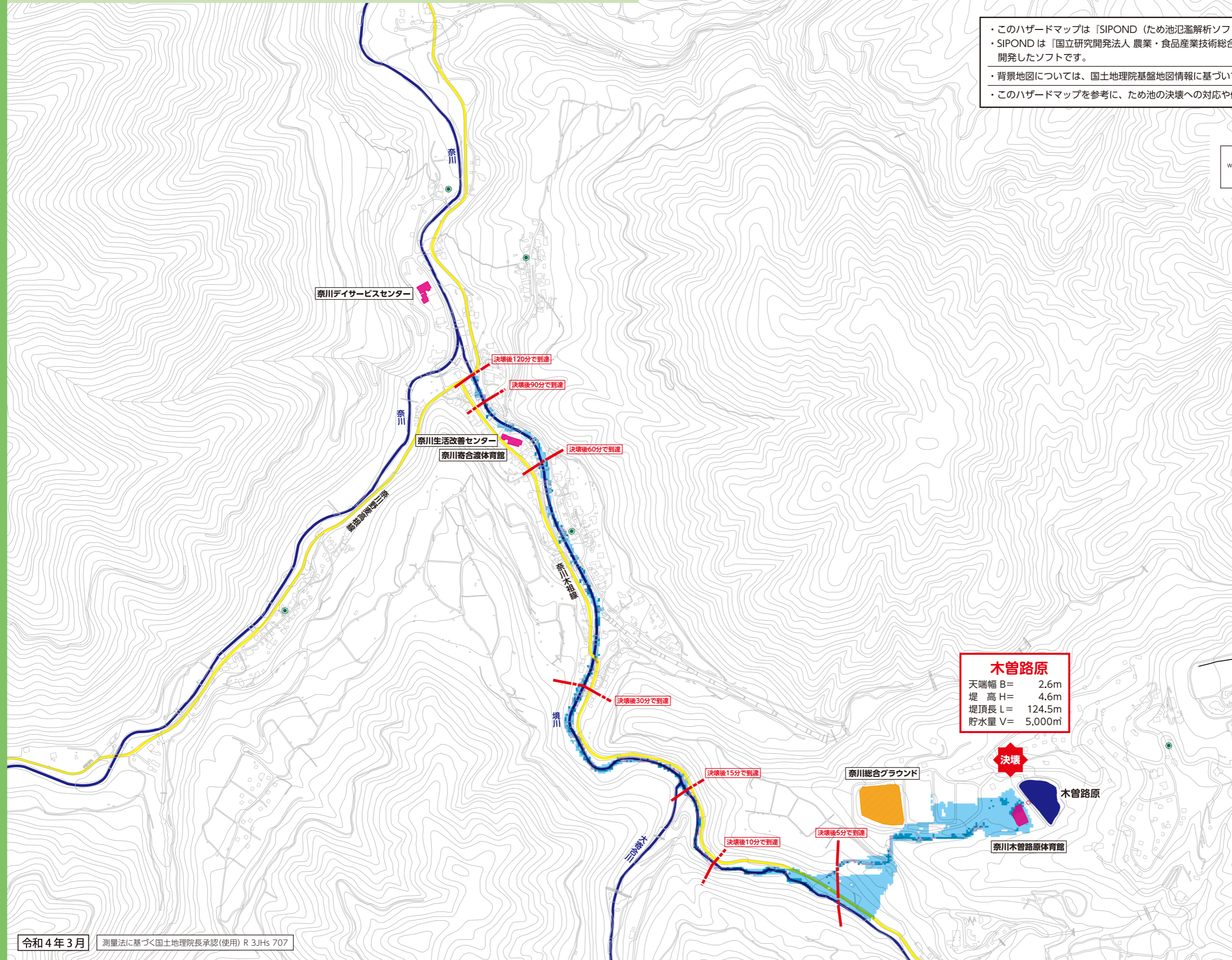


# 松本市防災重点ため池ハザードマップ

# 木曾路原

- ・このハザードマップは「SIPOND（ため池氾濫解析ソフト）」の解析結果をもとに作成したのになります。
- ・SIPONDは「国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構」監修のもと「株式会社ニタコンサルタント」が開発したソフトです。
- ・背景地図については、国土地理院基盤地図情報に基づいています。
- ・このハザードマップを参考に、ため池の決壊への対応や備えについて考えておきましょう。



## 避難所の凡例

- 指定避難所 ※2階以上可
- 指定緊急避難場所 ※2階以上可
- 町内公民館・集会所

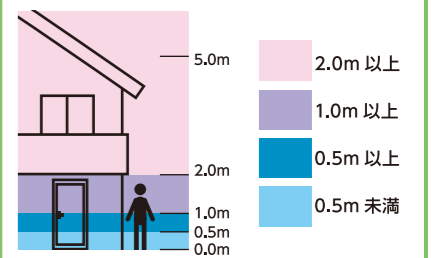
## 凡例

- 決壊点
- 氾濫浸水が到達する時間
- 国道・県道
- 河川

## 浸水範囲の避難について

- 0.5m以上（ひざ上）が浸水。通行は避ける。
- 0.5m未満（ひざ下）が浸水。通行には注意が必要。

## 想定浸水深の凡例



## 木曾路原

天端幅 B = 2.6m  
堤高 H = 4.6m  
堤頂長 L = 124.5m  
貯水量 V = 5,000m<sup>3</sup>

## 長野県ため池監視システム

<https://az-01-01-fir-nagano-pond-monitor.jp/monitor.japaneast.cloudapp.azure.com/autologin>



## 情報伝達経路

